

「わくわく DS 研究会」2025 年 6 月 会合録

日時：2025 年 6 月 28 日（土）10:00～12:00

場所／方法：Zoom による遠隔会議

出席者：協阪、萩原、田畑、鈴木

1. 近況報告・その他

- **協阪氏のカメラ不具合について：**協阪氏よりカメラの問題が共有され、OS のアップデートや設定確認などの解決策について議論された。
- **田畑氏の近況：**愛知県がんセンターにて非常勤の相談支援員として勤務を開始した旨の報告があり、業務内容や通勤事情について共有された。

2. 発表・討議（1）Google AI エージェントおよびローカル LLM について（発表者：萩原）

- **Gemini CLI の機能：**Google の AI エージェント「Gemini」のコマンドラインツールとしての機能、インストール、実行プロセスについて解説があった。ユーザーの指示に基づくタスク分解や計画実行などの高度な機能が紹介された。
- **ローカル環境での制限とプライバシー：**ローカルでモデルを実行する際のメモリ制限（20GB 以上は動作困難）や、ローカルデータと Google サーバーへのアクセスによるデータの取り扱いの違いについて議論された。
- **開発プロセスの変化：**協阪氏より過去のプログラミング環境との違いについて質問があり、萩原氏よりウォーターフォール型からアジャイル開発への移行について説明がなされた。

（2）介護分野における職場環境改善と AI 活用（発表者：田畑）

- **研究テーマ：**介護老人保健施設の認知症ケアフロアにおける「職場風土」と「ストレス対処力（SOC）」の関連性についての研究報告が行われた。
- **アプリ開発の構想：**職場風土を自己評価できるアプリケーションの開発が提案された。これに対し、協阪氏からは製造業での改善プロセス（目的明確化、要因分析等）に基づく助言があり、萩原氏からはミドルマネージャーの意思決定支援としてのメリットが指摘された。
- **AI の福祉応用：**AI による特徴抽出技術を用いたケアや、セキュリティ、プライバシーの問題について意見交換が行われた。最終的に、AI 活用の可能性はありつつも、人間の介護者による判断の重要性が再確認された。

3. 今後のアクションプラン

- **萩原：**Gemini CLI の使用経験を積み、安全性や詳細についてチームへフィードバックを行う。
- **鈴木：**Gemini 2.5 Pro と他モデルの違いの調査、および AI を活用したプログラミング効率化について情報共有を行う。
- **協阪：**業務上の質問における Gemini CLI のテスト、およびソフトウェア開発プロセスへの AI の影響について調査する。
- **田畑：**職場風土と SOC の関係性に関するデータ分析の継続、およびアプリ開発に向けた専門家との連携検討を行う。

4. 次回の例会

- 日時：2025 年 7 月 26 日（土）10:00～12:00
- 形式：Zoom 開催
- 発表予定者：脇阪

以上